

5. 就労について

(1) (結婚、子育てを踏まえた) 女性の仕事に対する考え

【問15】 女性の仕事についてのあなたの考えをおたずねします。自分の理想と現実において、あなたの考えに一番近いものは1～7のうちどれですか。なお、男性の場合はあなたのパートナー（いない場合はいと仮定して）についてお答えください。

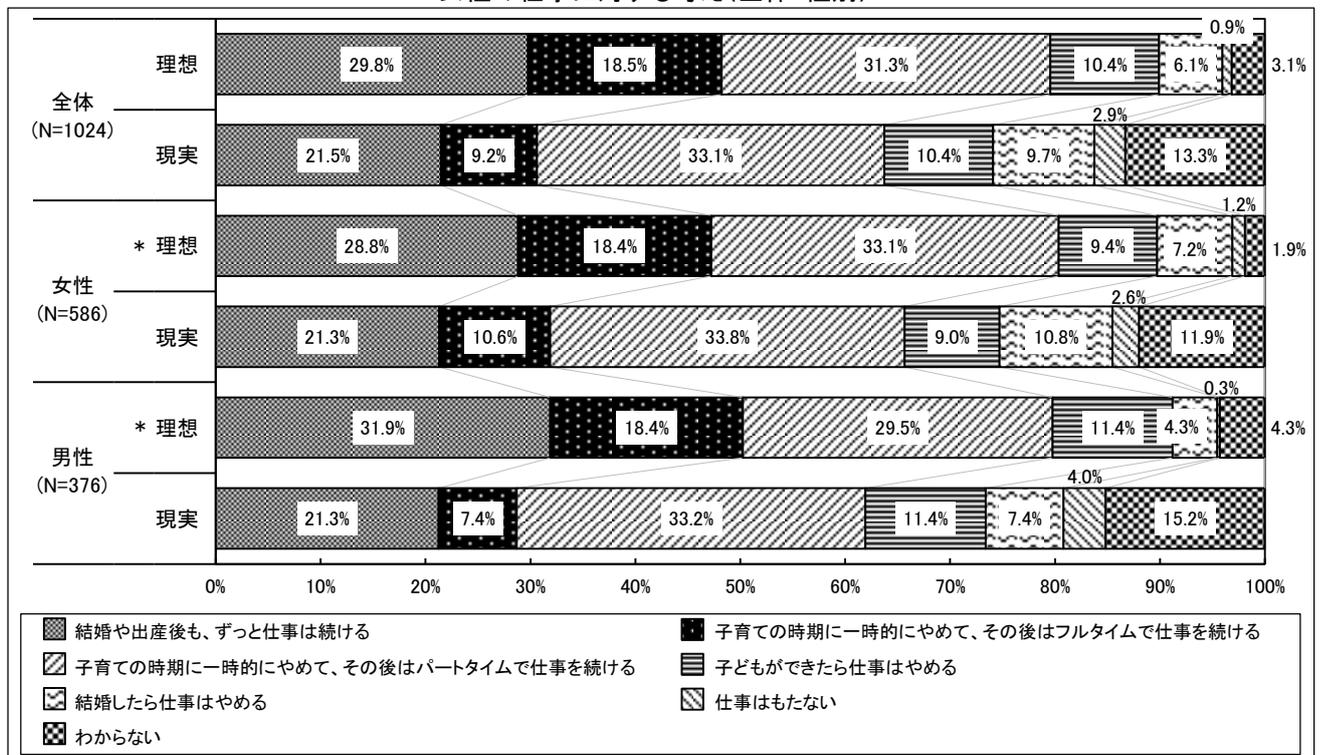
～ 女性が仕事を続けることには8割の人が肯定的 ～

女性の仕事に対する考えについてみると、理想は、全体では「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける」(31.3%)の割合が最も高く、次いで「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(29.8%)、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」(18.5%)となっている。

現実には、全体では「子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける」(33.1%)が最も高く、次いで「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」(21.5%)、「子どもができれば仕事はやめる」(10.4%)となっている。

男女ともに「結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける」、「子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける」を理想としても、現実の割合は理想より低くなっている。

女性の仕事に対する考え(全体・性別)



* : 性別で有意差あり

※ 本設問では、「理想」、「現実」の両方について回答があった1024人を対象に集計している。

女性の仕事に対する考え(①理想)(性・年代別)

	サンプル数	①理想							
		結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける	子どもができればたら仕事はやめる	結婚したら仕事はやめる	仕事はもたない	わからない	
全体	100.0% 1,024	29.8% 305	18.5% 189	31.3% 321	10.4% 106	6.1% 62	0.9% 9	3.1% 32	
性・年代別	女性計	100.0% 586	28.8% 169	18.4% 108	33.1% 194	9.4% 55	7.2% 42	1.2% 7	1.9% 11
	20代	100.0% 64	21.9% 14	21.9% 14	34.4% 22	12.5% 8	6.3% 4	1.6% 1	1.6% 1
	30代	100.0% 107	25.2% 27	18.7% 20	36.4% 39	11.2% 12	3.7% 4	0.9% 1	3.7% 4
	40代	100.0% 133	33.8% 45	14.3% 19	34.6% 46	9.8% 13	4.5% 6	2.3% 3	0.8% 1
	50代	100.0% 116	28.4% 33	25.0% 29	27.6% 32	8.6% 10	6.9% 8	0.9% 1	2.6% 3
	60代	100.0% 115	26.1% 30	15.7% 18	36.5% 42	8.7% 10	11.3% 13	0.0% 0	1.7% 2
	70歳以上	100.0% 51	39.2% 20	15.7% 8	25.5% 13	3.9% 2	13.7% 7	2.0% 1	0.0% 0
	男性計	100.0% 376	31.9% 120	18.4% 69	29.5% 111	11.4% 43	4.3% 16	0.3% 1	4.3% 16
	20代	100.0% 36	22.2% 8	22.2% 8	38.9% 14	11.1% 4	0.0% 0	0.0% 0	5.6% 2
	30代	100.0% 54	38.9% 21	22.2% 12	22.2% 12	11.1% 6	5.6% 3	0.0% 0	0.0% 0
	40代	100.0% 72	40.3% 29	13.9% 10	30.6% 22	8.3% 6	4.2% 3	0.0% 0	2.8% 2
	50代	100.0% 68	26.5% 18	26.5% 18	26.5% 18	11.8% 8	4.4% 3	1.5% 1	2.9% 2
	60代	100.0% 96	28.1% 27	11.5% 11	35.4% 34	14.6% 14	5.2% 5	0.0% 0	5.2% 5
	70歳以上	100.0% 50	34.0% 17	20.0% 10	22.0% 11	10.0% 5	4.0% 2	0.0% 0	10.0% 5

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

女性の仕事に対する考え(②現実)(性・年代別)

	サンプル数	②現実							
		結婚や出産後も、ずっと仕事は続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける	子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける	子どもができれば仕事はやめる	結婚したら仕事はやめる	仕事はもたない	わからない	
全体	100.0% 1,024	21.5% 220	9.2% 94	33.1% 339	10.4% 106	9.7% 99	2.9% 30	13.3% 136	
性・年代別	女性 計	100.0% 586	21.3% 125	10.6% 62	33.8% 198	9.0% 53	10.8% 63	2.6% 15	11.9% 70
	20代	100.0% 64	4.7% 3	10.9% 7	35.9% 23	9.4% 6	3.1% 2	3.1% 2	32.8% 21
	30代	100.0% 107	23.4% 25	9.3% 10	25.2% 27	15.0% 16	7.5% 8	1.9% 2	17.8% 19
	40代	100.0% 133	29.3% 39	12.0% 16	33.8% 45	8.3% 11	5.3% 7	2.3% 3	9.0% 12
	50代	100.0% 116	20.7% 24	12.9% 15	40.5% 47	6.0% 7	13.8% 16	0.0% 0	6.0% 7
	60代	100.0% 115	18.3% 21	12.2% 14	34.8% 40	8.7% 10	18.3% 21	3.5% 4	4.3% 5
	70歳以上	100.0% 51	25.5% 13	0.0% 0	31.4% 16	5.9% 3	17.6% 9	7.8% 4	11.8% 6
	男性 計	100.0% 376	21.3% 80	7.4% 28	33.2% 125	11.4% 43	7.4% 28	4.0% 15	15.2% 57
	20代	100.0% 36	16.7% 6	11.1% 4	33.3% 12	5.6% 2	0.0% 0	2.8% 1	30.6% 11
	30代	100.0% 54	22.2% 12	13.0% 7	14.8% 8	16.7% 9	9.3% 5	0.0% 0	24.1% 13
	40代	100.0% 72	30.6% 22	5.6% 4	31.9% 23	11.1% 8	0.0% 0	5.6% 4	15.3% 11
	50代	100.0% 68	14.7% 10	5.9% 4	51.5% 35	8.8% 6	8.8% 6	1.5% 1	8.8% 6
	60代	100.0% 96	19.8% 19	6.3% 6	32.3% 31	12.5% 12	11.5% 11	7.3% 7	10.4% 10
	70歳以上	100.0% 50	22.0% 11	6.0% 3	32.0% 16	12.0% 6	12.0% 6	4.0% 2	12.0% 6

— % : 各属性内での回答割合が最も高い

(2) 現実の働き方で「仕事を(一時的に)やめる」「仕事はもたない」を選んだ理由

【問16】 問15の「②現実」で、2～6を選んだ方におたずねします。その理由は何ですか。(複数回答)

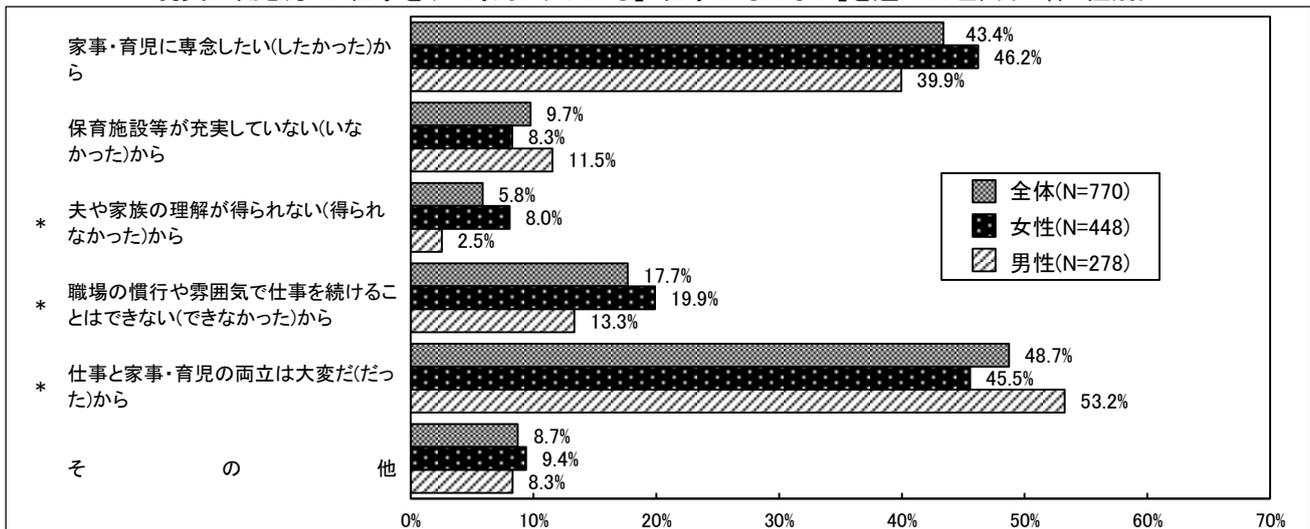
- ※問15の選択肢 2. 子育ての時期に一時的にやめて、その後はフルタイムで仕事を続ける
 3. 子育ての時期に一時的にやめて、その後はパートタイムで仕事を続ける
 4. 子どもができたなら仕事はやめる
 5. 結婚したら仕事はやめる
 6. 仕事はもたない

～ 「仕事と家事・育児の両立は大変」「家事・育児に専念したい」が多い ～

現実の働き方で「仕事を(一時的に)やめる」「仕事はもたない」を選んだ理由をみると、全体では「仕事と家事・育児の両立は大変だ(だった)から」(48.7%)が最も高く、次いで「家事・育児に専念したい(したかった)から」(43.4%)、「職場の慣行や雰囲気です仕事を続けることはできない(できなかった)から」(17.7%)となっている。

性別にみると、「職場の慣行や雰囲気です仕事を続けることはできない(できなかった)から」(女性：19.9%、男性：13.3%)、「夫や家族の理解が得られない(得られなかった)から」(女性：8.0%、男性：2.5%)で女性の割合が男性より高く、「仕事と家事・育児の両立は大変だ(だった)から」(女性：45.5%、男性：53.2%)で男性の割合が女性より高くなっている。

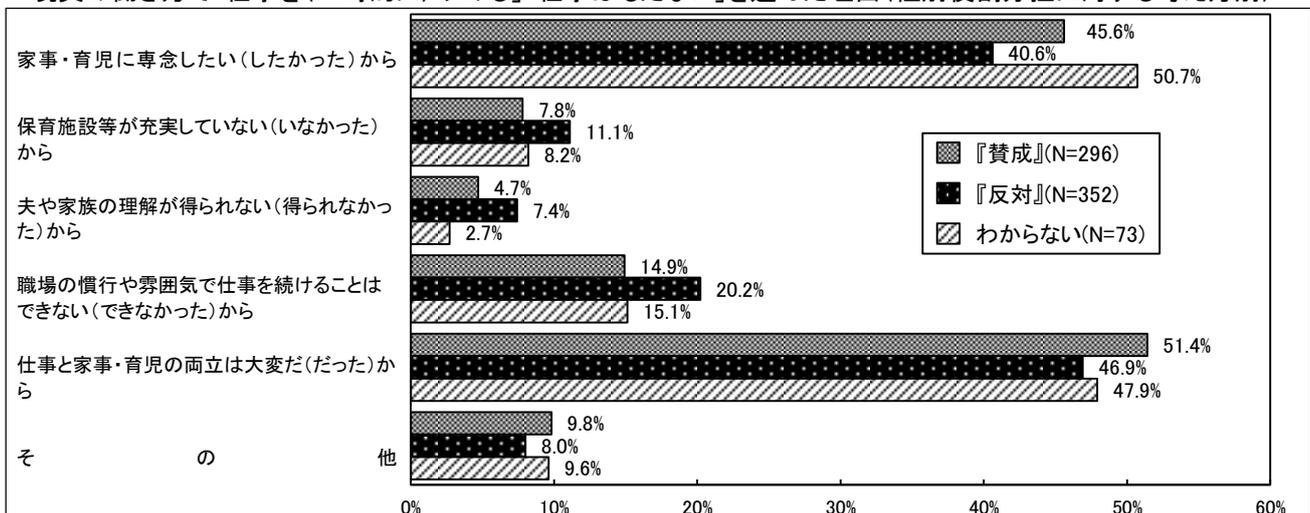
現実の働き方で「仕事を(一時的に)やめる」「仕事はもたない」を選んだ理由(全体・性別)



* : 性別で有意差あり

性別役割分担に対する考え方別では、有意差はみられなかった。

現実の働き方で「仕事を(一時的に)やめる」「仕事はもたない」を選んだ理由(性別役割分担に対する考え方別)



※ 『賛成』、『反対』については、19ページ参照。

現実の働き方で「仕事を(一時的に)やめる」「仕事はもたない」を選んだ理由

(性・年代・性別役割分担に対する考え別)(複数回答)

		サンプル数	現実の働き方で「仕事を(一時的に)やめる」「仕事はもたない」を選んだ理由						無回答
			家事・育児に専念したい(したかった)から	保育施設等が充実していない(いなかった)から	夫や家族の理解が得られない(得られなかった)から	職場の慣行や雰囲気(できなかった)から	仕事と家事・育児の両立は大変だ(だった)から	その他	
全体		100.0% 770	43.4% 334	9.7% 75	5.8% 45	17.7% 136	48.7% 375	8.7% 67	4.0% 31
性・年代別	女性計	100.0% 448	46.2% 207	8.3% 37	8.0% 36	19.9% 89	45.5% 204	9.4% 42	3.3% 15
	20代	100.0% 47	42.6% 20	17.0% 8	10.6% 5	25.5% 12	40.4% 19	8.5% 4	2.1% 1
	30代	100.0% 74	48.6% 36	12.2% 9	9.5% 7	28.4% 21	44.6% 33	9.5% 7	5.4% 4
	40代	100.0% 92	43.5% 40	5.4% 5	3.3% 3	19.6% 18	45.7% 42	14.1% 13	0.0% 0
	50代	100.0% 96	52.1% 50	7.3% 7	8.3% 8	22.9% 22	50.0% 48	8.3% 8	0.0% 0
	60代	100.0% 98	45.9% 45	6.1% 6	11.2% 11	11.2% 11	48.0% 47	8.2% 8	6.1% 6
	70歳以上	100.0% 41	39.0% 16	4.9% 2	4.9% 2	12.2% 5	36.6% 15	4.9% 2	9.8% 4
	男性計	100.0% 278	39.9% 111	11.5% 32	2.5% 7	13.3% 37	53.2% 148	8.3% 23	4.7% 13
	20代	100.0% 23	52.2% 12	4.3% 1	0.0% 0	8.7% 2	52.2% 12	8.7% 2	0.0% 0
	30代	100.0% 32	43.8% 14	21.9% 7	3.1% 1	15.6% 5	59.4% 19	6.3% 2	0.0% 0
	40代	100.0% 52	46.2% 24	5.8% 3	0.0% 0	5.8% 3	61.5% 32	3.8% 2	7.7% 4
	50代	100.0% 59	35.6% 21	15.3% 9	3.4% 2	15.3% 9	49.2% 29	13.6% 8	3.4% 2
	60代	100.0% 73	35.6% 26	8.2% 6	2.7% 2	16.4% 12	53.4% 39	8.2% 6	4.1% 3
	70歳以上	100.0% 39	35.9% 14	15.4% 6	5.1% 2	15.4% 6	43.6% 17	7.7% 3	10.3% 4
性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0% 296	45.6% 135	7.8% 23	4.7% 14	14.9% 44	51.4% 152	9.8% 29	3.4% 10
	『反対』	100.0% 352	40.6% 143	11.1% 39	7.4% 26	20.2% 71	46.9% 165	8.0% 28	4.5% 16
	わからない	100.0% 73	50.7% 37	8.2% 6	2.7% 2	15.1% 11	47.9% 35	9.6% 7	2.7% 2

—% : 各属性内での回答割合が最も高い

(3) 職場での男女格差の有無

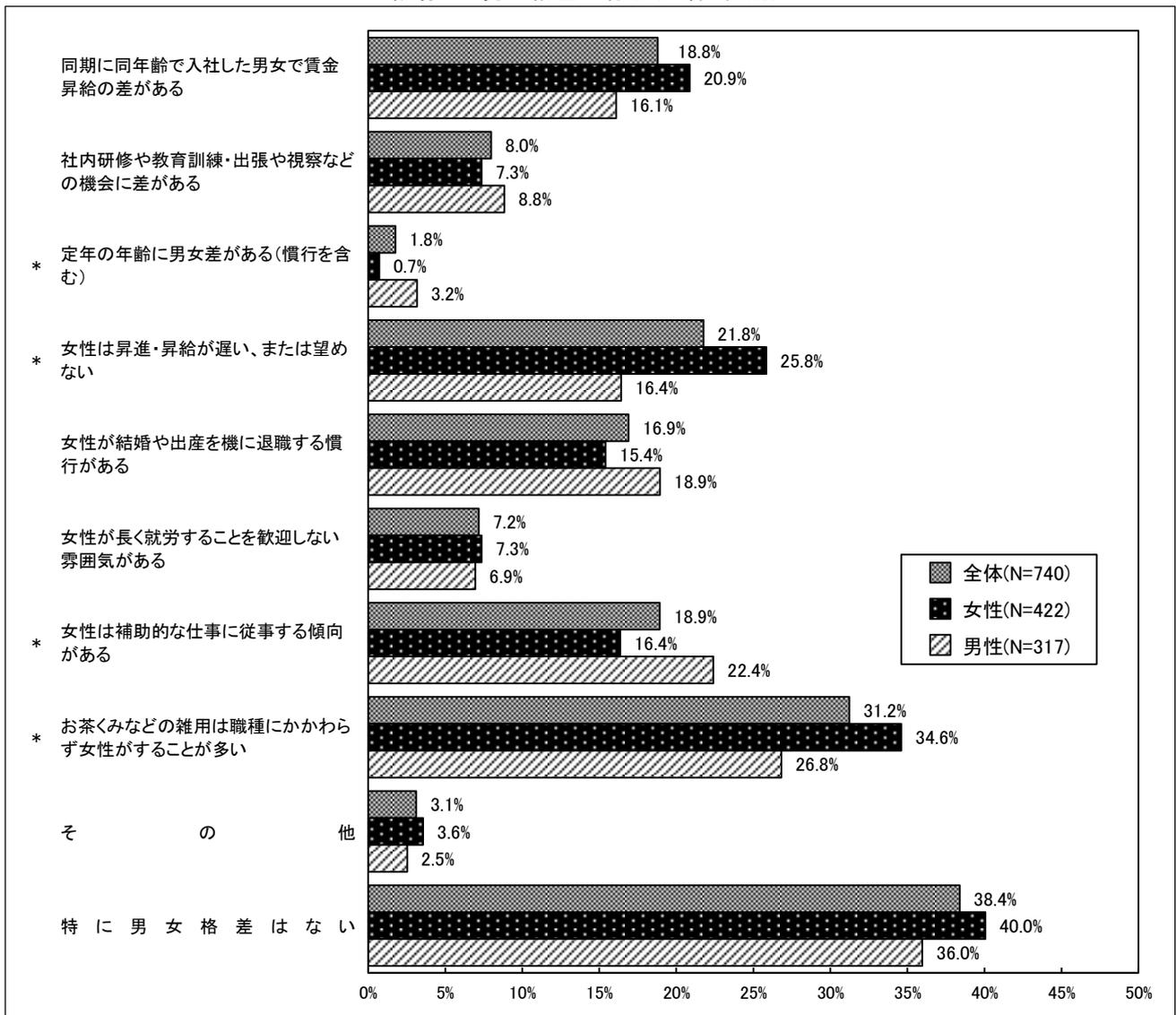
【問17】 働いている方（パートタイマー、派遣、アルバイトをしている学生も含む）におたずねします。あなたの職場で現在次のような男女格差がありますか。該当するものに○をつけてください。（複数回答）

～ 「特に男女格差はない」と答えた人は約4割 ～

職場での男女格差の有無についてみると、全体では「特に男女格差はない」（38.4%）の割合が最も高く、次いで「お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い」（31.2%）、「女性は昇進・昇給が遅い、または望めない」（21.8%）となっている。

性別にみると、「お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い」（女性：34.6%、男性：26.8%）、「女性は昇進・昇給が遅い、または望めない」（女性：25.8%、男性：16.4%）で女性の割合が男性より高く、「女性は補助的な仕事に従事する傾向がある」（女性：16.4%、男性：22.4%）、「定年の年齢に男女差がある（慣行を含む）」（女性：0.7%、男性：3.2%）で男性の割合が女性より高くなっている。

職場での男女格差の有無(全体・性別)

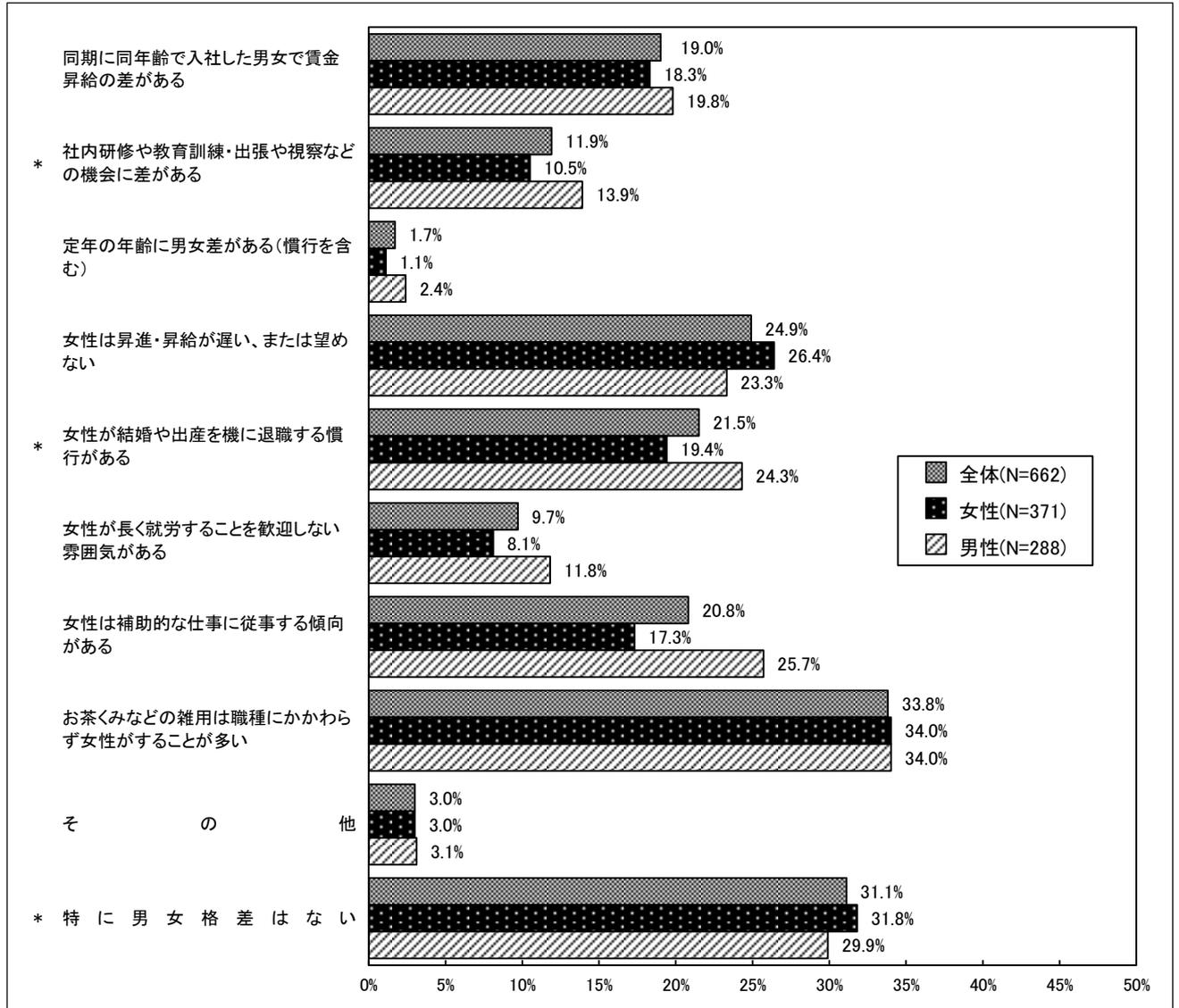


*：性別で有意差あり

前回調査と比較すると、全体では「特に男女格差はない」（今回：38.4%、前回：31.1%）の割合が増加しており、「女性が結婚や出産を機に退職する慣行がある」（今回：16.9%、前回：21.5%）、「社内研修や教育訓練・出張や視察などの機会に差がある」（今回：8.0%、前回：11.9%）の割合が減少している。

【前回調査】

職場での男女格差の有無(全体・性別)



* : 今回調査と有意差あり

職場での男女格差の有無(性・年代別)(複数回答)

	サンプル数	職場での男女格差の有無										
		同期に同年齢で入社した男女で賃金昇給の差がある	社内研修や教育訓練・出張や視察などの機会に差がある	定年の年齢に男女差がある(慣行を含む)	女性は昇進・昇給が遅い、または望めない	女性が結婚や出産を機に退職する慣行がある	女性が長く就労することを歓迎しない雰囲気がある	女性は補助的な仕事に従事する傾向がある	お茶くみなどの雑用は職種にかかわらず女性がすることが多い	その他	特に男女格差はない	
全体	100.0% 740	18.8% 139	8.0% 59	1.8% 13	21.8% 161	16.9% 125	7.2% 53	18.9% 140	31.2% 231	3.1% 23	38.4% 284	
性・年代別	女性計	100.0% 422	20.9% 88	7.3% 31	0.7% 3	25.8% 109	15.4% 65	7.3% 31	16.4% 69	34.6% 146	3.6% 15	40.0% 169
	20代	100.0% 49	20.4% 10	8.2% 4	0.0% 0	38.8% 19	34.7% 17	6.1% 3	18.4% 9	32.7% 16	2.0% 1	32.7% 16
	30代	100.0% 92	17.4% 16	12.0% 11	0.0% 0	29.3% 27	23.9% 22	7.6% 7	17.4% 16	35.9% 33	1.1% 1	38.0% 35
	40代	100.0% 115	18.3% 21	4.3% 5	0.0% 0	19.1% 22	9.6% 11	5.2% 6	14.8% 17	40.0% 46	6.1% 7	43.5% 50
	50代	100.0% 109	18.3% 20	6.4% 7	0.0% 0	23.9% 26	10.1% 11	7.3% 8	15.6% 17	30.3% 33	5.5% 6	42.2% 46
	60代	100.0% 49	36.7% 18	6.1% 3	6.1% 3	26.5% 13	8.2% 4	14.3% 7	18.4% 9	26.5% 13	0.0% 0	36.7% 18
	70歳以上	100.0% 8	37.5% 3	12.5% 1	0.0% 0	25.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 1	62.5% 5	0.0% 0	50.0% 4
	男性計	100.0% 317	16.1% 51	8.8% 28	3.2% 10	16.4% 52	18.9% 60	6.9% 22	22.4% 71	26.8% 85	2.5% 8	36.0% 114
	20代	100.0% 28	17.9% 5	10.7% 3	3.6% 1	3.6% 1	32.1% 9	7.1% 2	21.4% 6	28.6% 8	7.1% 2	32.1% 9
	30代	100.0% 51	11.8% 6	11.8% 6	2.0% 1	7.8% 4	25.5% 13	3.9% 2	23.5% 12	29.4% 15	3.9% 2	41.2% 21
	40代	100.0% 77	22.1% 17	5.2% 4	2.6% 2	22.1% 17	22.1% 17	9.1% 7	16.9% 13	36.4% 28	1.3% 1	31.2% 24
	50代	100.0% 83	14.5% 12	6.0% 5	1.2% 1	16.9% 14	10.8% 9	8.4% 7	21.7% 18	19.3% 16	2.4% 2	41.0% 34
	60代	100.0% 60	13.3% 8	11.7% 7	3.3% 2	20.0% 12	15.0% 9	3.3% 2	26.7% 16	21.7% 13	1.7% 1	35.0% 21
	70歳以上	100.0% 18	16.7% 3	16.7% 3	16.7% 3	22.2% 4	16.7% 3	11.1% 2	33.3% 6	27.8% 5	0.0% 0	27.8% 5

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

(4) 社会全体としての女性の働きやすさに対する考え

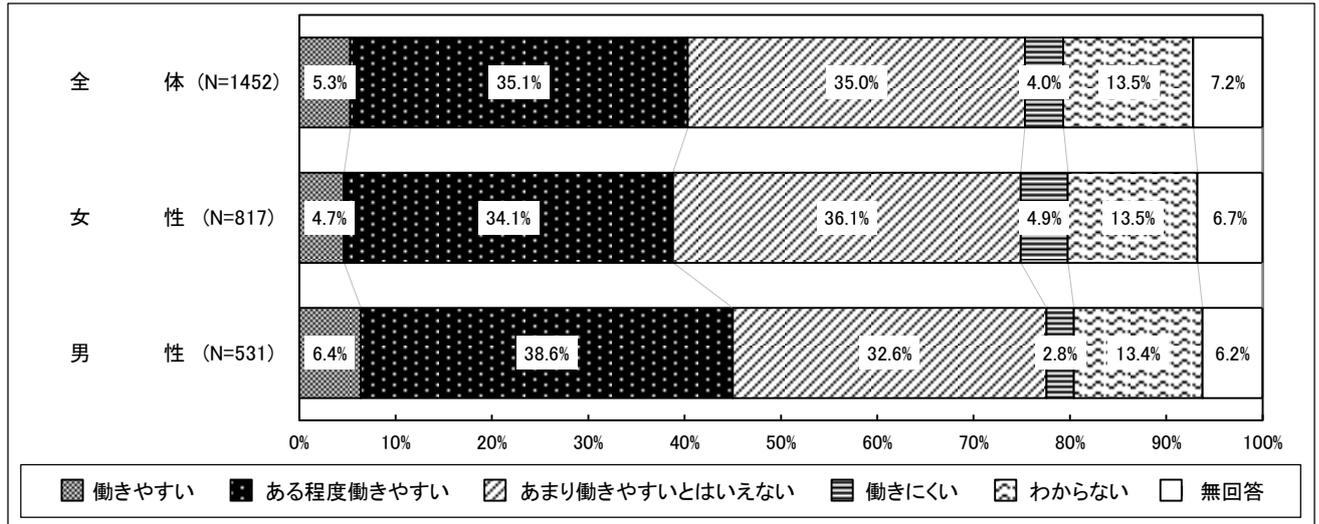
【問18】 社会全体として女性が働きやすい状況にあると思いますか。

～ 『働きやすい』と『働きにくい』がほぼ同じ割合 ～

社会全体としての女性の働きやすさに対する考えについてみると、全体では『働きやすい』（「働きやすい」＋「ある程度働きやすい」）が40.4%、『働きにくい』（「働きにくい」＋「あまり働きやすいとはいえない」）が39.0%で、ほぼ同じ割合となっている。

性別で有意差はみられなかったが、女性は『働きにくい』（41.0%）が『働きやすい』（38.8%）より高く、男性は『働きやすい』（45.0%）が『働きにくい』（35.4%）より高くなっている。

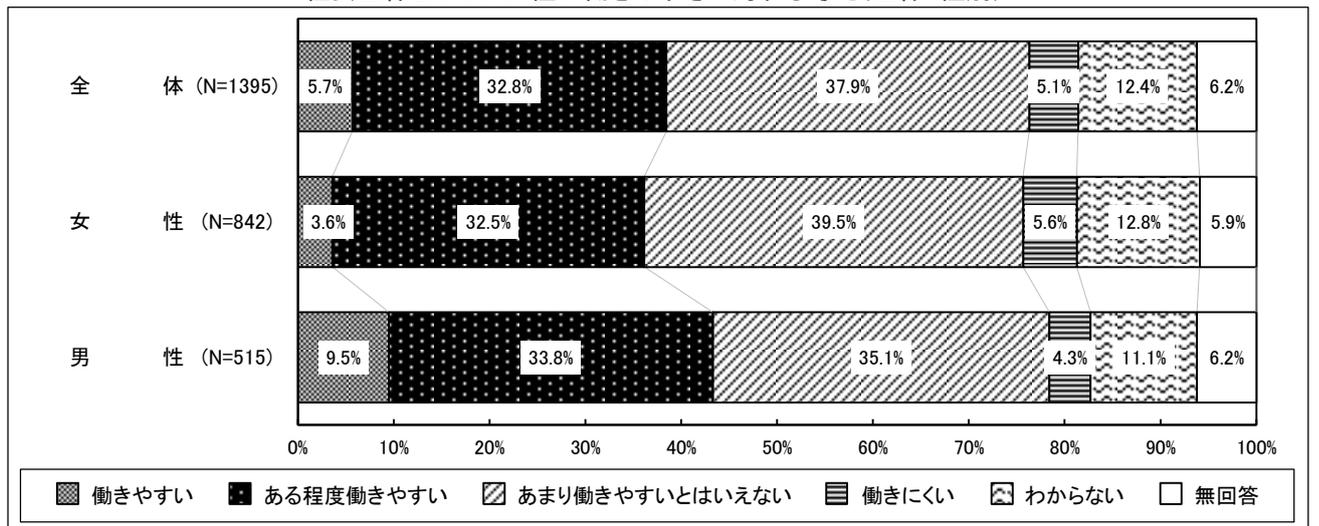
社会全体としての女性の働きやすさに対する考え(全体・性別)



前回調査との比較では、有意差はみられなかった。

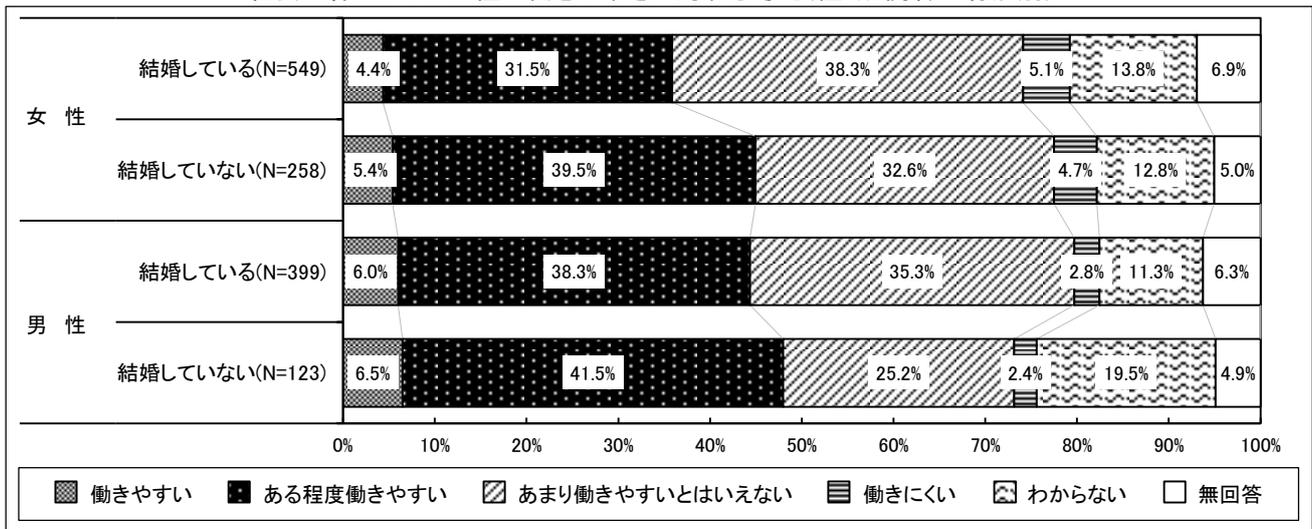
【前回調査】

社会全体としての女性の働きやすさに対する考え(全体・性別)



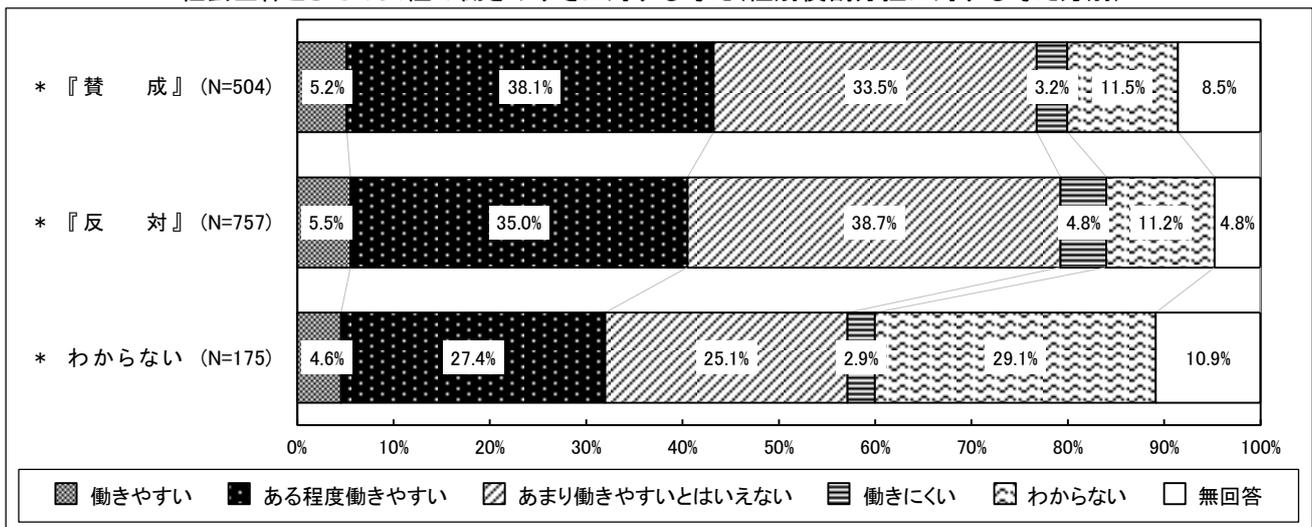
配偶者の有無別で有意差はみられなかったが、「結婚している」女性では『働きやすい』(35.9%)より『働きにくい』(43.4%)の割合が高くなっている。

社会全体としての女性の働きやすさに対する考え(性・配偶者の有無別)



性別役割分担に対する考え方別に見ると、『働きやすい』の割合が『賛成』43.3%、『反対』40.5%と、『賛成』が『反対』より高くなっている。一方、『働きにくい』の割合は『賛成』36.7%、『反対』43.5%と、『反対』が『賛成』より高くなっている。

社会全体としての女性の働きやすさに対する考え(性別役割分担に対する考え方別)



* : 性別役割分担に対する考え方別で有意差あり

※ 『賛成』、『反対』については、19 ページ参照。

年代別では、女性の「30代」「40代」「50代」と男性の「30代」で『働きにくい』の割合が『働きやすい』より高くなっている。

社会全体としての女性の働きやすさに対する考え(性・年代・配偶者の有無・性別役割分担に対する考え方別)

		サンプル数	社会全体としての女性の働きやすさに対する考え					無回答
			働きやすい	ある程度働きやすい	あまり働かない	働きにくい	わからない	
全体		100.0%	5.3%	35.1%	35.0%	4.0%	13.5%	7.2%
		1,452	77	509	508	58	196	104
性・年代別	女性計	100.0%	4.7%	34.1%	36.1%	4.9%	13.5%	6.7%
		817	38	279	295	40	110	55
	20代	100.0%	7.5%	41.3%	32.5%	8.8%	8.8%	1.3%
		80	6	33	26	7	7	1
	30代	100.0%	2.2%	29.9%	45.5%	10.4%	11.9%	0.0%
		134	3	40	61	14	16	0
	40代	100.0%	5.6%	32.3%	46.0%	3.1%	11.8%	1.2%
		161	9	52	74	5	19	2
	50代	100.0%	3.2%	31.6%	41.8%	3.8%	14.6%	5.1%
		158	5	50	66	6	23	8
	60代	100.0%	7.2%	33.9%	27.2%	3.3%	16.1%	12.2%
		180	13	61	49	6	29	22
	70歳以上	100.0%	1.9%	41.3%	18.3%	1.9%	15.4%	21.2%
		104	2	43	19	2	16	22
	男性計	100.0%	6.4%	38.6%	32.6%	2.8%	13.4%	6.2%
		531	34	205	173	15	71	33
20代	100.0%	13.3%	33.3%	31.1%	4.4%	17.8%	0.0%	
	45	6	15	14	2	8	0	
30代	100.0%	9.7%	32.3%	45.2%	3.2%	8.1%	1.6%	
	62	6	20	28	2	5	1	
40代	100.0%	3.1%	43.3%	34.0%	3.1%	15.5%	1.0%	
	97	3	42	33	3	15	1	
50代	100.0%	4.1%	39.2%	40.2%	4.1%	9.3%	3.1%	
	97	4	38	39	4	9	3	
60代	100.0%	6.0%	42.5%	29.1%	1.5%	14.2%	6.7%	
	134	8	57	39	2	19	9	
70歳以上	100.0%	7.3%	34.4%	20.8%	2.1%	15.6%	19.8%	
	96	7	33	20	2	15	19	
性・配偶者の有無別	女性計	100.0%	4.7%	34.1%	36.1%	4.9%	13.5%	6.7%
		817	38	279	295	40	110	55
	結婚している	100.0%	4.4%	31.5%	38.3%	5.1%	13.8%	6.9%
		549	24	173	210	28	76	38
	結婚していない	100.0%	5.4%	39.5%	32.6%	4.7%	12.8%	5.0%
		258	14	102	84	12	33	13
男性計	100.0%	6.4%	38.6%	32.6%	2.8%	13.4%	6.2%	
	531	34	205	173	15	71	33	
結婚している	100.0%	6.0%	38.3%	35.3%	2.8%	11.3%	6.3%	
	399	24	153	141	11	45	25	
結婚していない	100.0%	6.5%	41.5%	25.2%	2.4%	19.5%	4.9%	
	123	8	51	31	3	24	6	
性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0%	5.2%	38.1%	33.5%	3.2%	11.5%	8.5%
		504	26	192	169	16	58	43
	『反対』	100.0%	5.5%	35.0%	38.7%	4.8%	11.2%	4.8%
	757	42	265	293	36	85	36	
わからない	100.0%	4.6%	27.4%	25.1%	2.9%	29.1%	10.9%	
	175	8	48	44	5	51	19	

____% : 各属性内での回答割合が最も高い

(5) 女性が働きにくいと思う理由

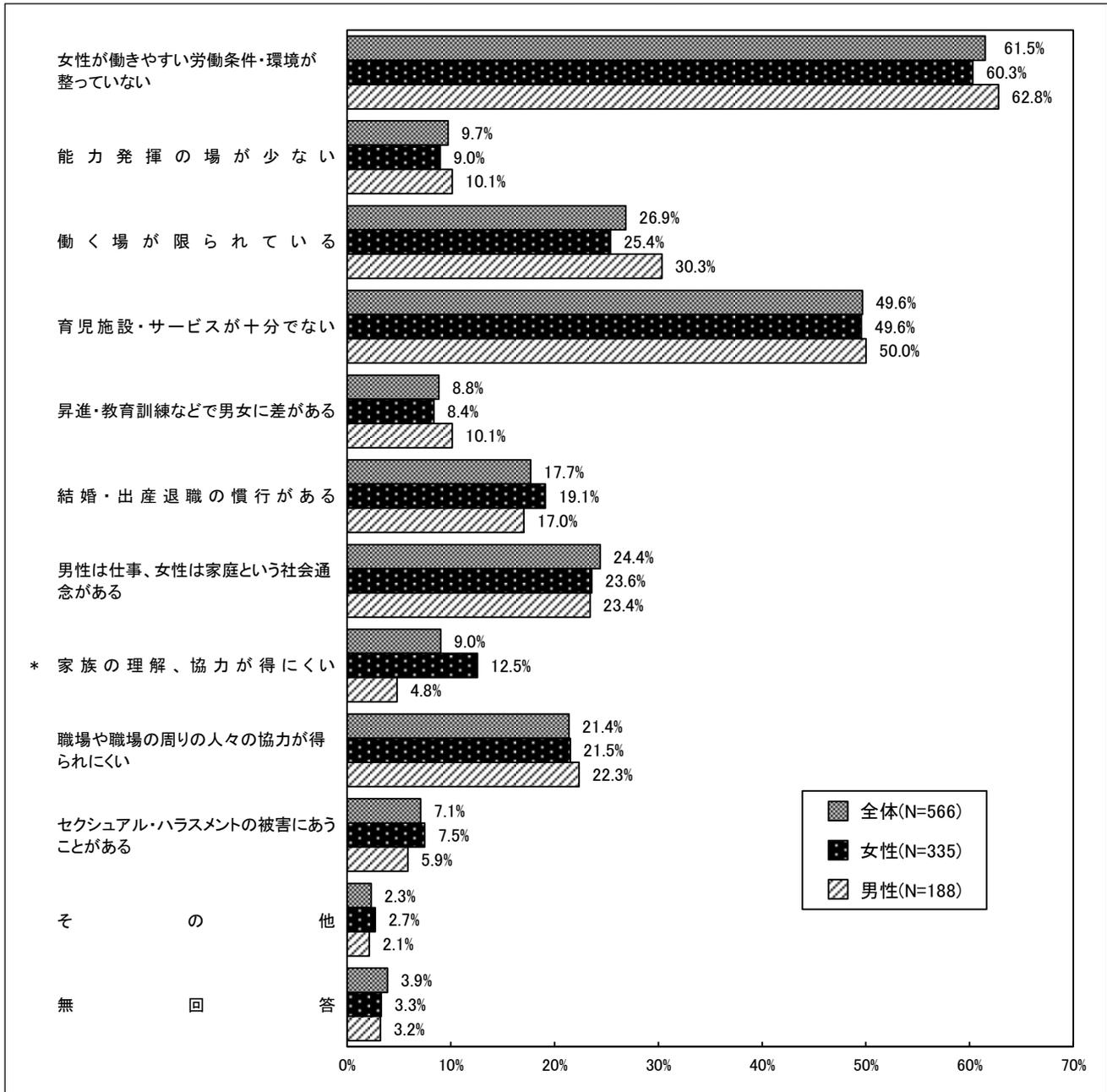
【問19】 問18で「あまり働きやすいとはいえない」「働きにくい」と答えた方におたずねします。そう思う理由は何ですか。

～ 「労働条件・環境が整っていない」「育児施設・サービスが十分でない」との回答が多い ～

女性が働きにくいと思う理由についてみると、全体では「女性が働きやすい労働条件・環境が整っていない」(61.5%)の割合が最も高く、次いで「育児施設・サービスが十分でない」(49.6%)、「働く場が限られている」(26.9%)となっている。

性別にみると、「家族の理解、協力が得にくい」(女性：12.5%、男性：4.8%)で女性の割合が男性より高くなっている。

女性が働きにくいと思う理由(全体・性別)

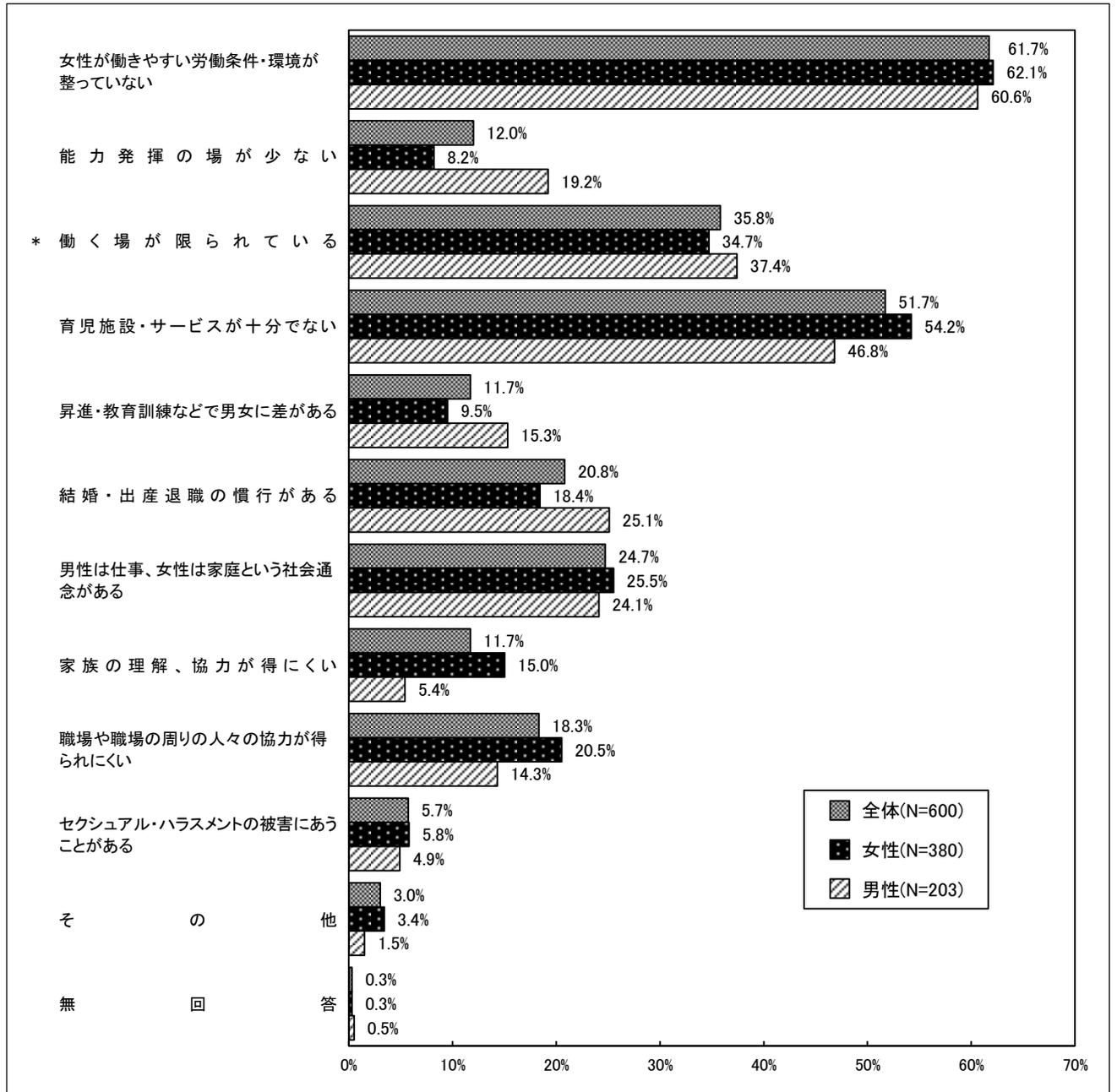


*：性別で有意差あり

前回調査と比較すると、全体では「働く場が限られている」(今回：26.9%、前回：35.8%)の割合が減少している。

【前回調査】

女性が働きにくいと思う理由(全体・性別)



* : 今回調査と有意差あり

女性が働きにくいと思う理由(性・年代・性別役割分担に対する考え方別)(複数回答) 1/2

	サンプル数	女性が働きにくいと思う理由							
		女性が働きやすい労働条件・環境が整っていない	能力発揮の場が少ない	働く場が限られている	育児施設・サービスが十分でない	昇進・教育訓練などで男女に差がある	結婚・出産退職の慣行がある		
全体	100.0% 566	61.5% 348	9.7% 55	26.9% 152	49.6% 281	8.8% 50	17.7% 100		
性・年代別	女性計	100.0% 335	60.3% 202	9.0% 30	25.4% 85	49.6% 166	8.4% 28	19.1% 64	
	20代	100.0% 33	45.5% 15	15.2% 5	18.2% 6	36.4% 12	15.2% 5	27.3% 9	
	30代	100.0% 75	53.3% 40	8.0% 6	17.3% 13	62.7% 47	12.0% 9	22.7% 17	
	40代	100.0% 79	62.0% 49	5.1% 4	34.2% 27	49.4% 39	5.1% 4	13.9% 11	
	50代	100.0% 72	66.7% 48	9.7% 7	29.2% 21	44.4% 32	8.3% 6	12.5% 9	
	60代	100.0% 55	63.6% 35	9.1% 5	25.5% 14	56.4% 31	1.8% 1	23.6% 13	
	70歳以上	100.0% 21	71.4% 15	14.3% 3	19.0% 4	23.8% 5	14.3% 3	23.8% 5	
	男性計	100.0% 188	62.8% 118	10.1% 19	30.3% 57	50.0% 94	10.1% 19	17.0% 32	
	20代	100.0% 16	56.3% 9	6.3% 1	25.0% 4	62.5% 10	12.5% 2	31.3% 5	
	30代	100.0% 30	50.0% 15	6.7% 2	23.3% 7	53.3% 16	3.3% 1	16.7% 5	
	40代	100.0% 36	66.7% 24	13.9% 5	22.2% 8	44.4% 16	8.3% 3	19.4% 7	
	50代	100.0% 43	65.1% 28	7.0% 3	34.9% 15	46.5% 20	11.6% 5	11.6% 5	
	60代	100.0% 41	65.9% 27	12.2% 5	36.6% 15	56.1% 23	14.6% 6	17.1% 7	
	70歳以上	100.0% 22	68.2% 15	13.6% 3	36.4% 8	40.9% 9	9.1% 2	13.6% 3	
	性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0% 185	54.6% 101	11.4% 21	28.6% 53	44.9% 83	9.7% 18	20.0% 37
		『反対』	100.0% 329	64.4% 212	8.5% 28	25.8% 85	52.3% 172	8.2% 27	15.8% 52
わからない		100.0% 49	65.3% 32	12.2% 6	26.5% 13	51.0% 25	6.1% 3	22.4% 11	

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

女性が働きにくいと思う理由(性・年代・性別役割分担に対する考え方別)(複数回答) 2/2

		サンプル数	女性が働きにくいと思う理由					無回答
			男性は仕事、女性は家庭という社会通念がある	家族の理解、協力が得にくい	職場や職場の周りの人々の協力が得られにくい	セクシュアル・ハラスメントの被害にあうことがある	その他	
全体		100.0%	24.4%	9.0%	21.4%	7.1%	2.3%	3.9%
		566	138	51	121	40	13	22
性・年代別	女性計	100.0%	23.6%	12.5%	21.5%	7.5%	2.7%	3.3%
		335	79	42	72	25	9	11
	20代	100.0%	36.4%	3.0%	27.3%	3.0%	6.1%	9.1%
		33	12	1	9	1	2	3
	30代	100.0%	22.7%	6.7%	25.3%	5.3%	2.7%	2.7%
		75	17	5	19	4	2	2
	40代	100.0%	17.7%	19.0%	29.1%	6.3%	2.5%	1.3%
		79	14	15	23	5	2	1
	50代	100.0%	25.0%	13.9%	15.3%	9.7%	2.8%	2.8%
		72	18	10	11	7	2	2
	60代	100.0%	23.6%	12.7%	10.9%	12.7%	1.8%	3.6%
		55	13	7	6	7	1	2
	70歳以上	100.0%	23.8%	19.0%	19.0%	4.8%	0.0%	4.8%
		21	5	4	4	1	0	1
	男性計	100.0%	23.4%	4.8%	22.3%	5.9%	2.1%	3.2%
		188	44	9	42	11	4	6
	20代	100.0%	18.8%	0.0%	12.5%	18.8%	6.3%	0.0%
		16	3	0	2	3	1	0
	30代	100.0%	20.0%	3.3%	26.7%	6.7%	3.3%	6.7%
		30	6	1	8	2	1	2
40代	100.0%	19.4%	13.9%	22.2%	5.6%	0.0%	5.6%	
	36	7	5	8	2	0	2	
50代	100.0%	30.2%	0.0%	23.3%	7.0%	0.0%	2.3%	
	43	13	0	10	3	0	1	
60代	100.0%	24.4%	4.9%	24.4%	0.0%	2.4%	0.0%	
	41	10	2	10	0	1	0	
70歳以上	100.0%	22.7%	4.5%	18.2%	4.5%	4.5%	4.5%	
	22	5	1	4	1	1	1	
性別役割分担に対する考え方	『賛成』	100.0%	24.3%	7.6%	20.5%	5.9%	2.7%	3.8%
		185	45	14	38	11	5	7
	『反対』	100.0%	26.4%	9.1%	21.0%	7.3%	2.4%	4.3%
		329	87	30	69	24	8	14
わからない	100.0%	12.2%	14.3%	28.6%	10.2%	0.0%	2.0%	
	49	6	7	14	5	0	1	

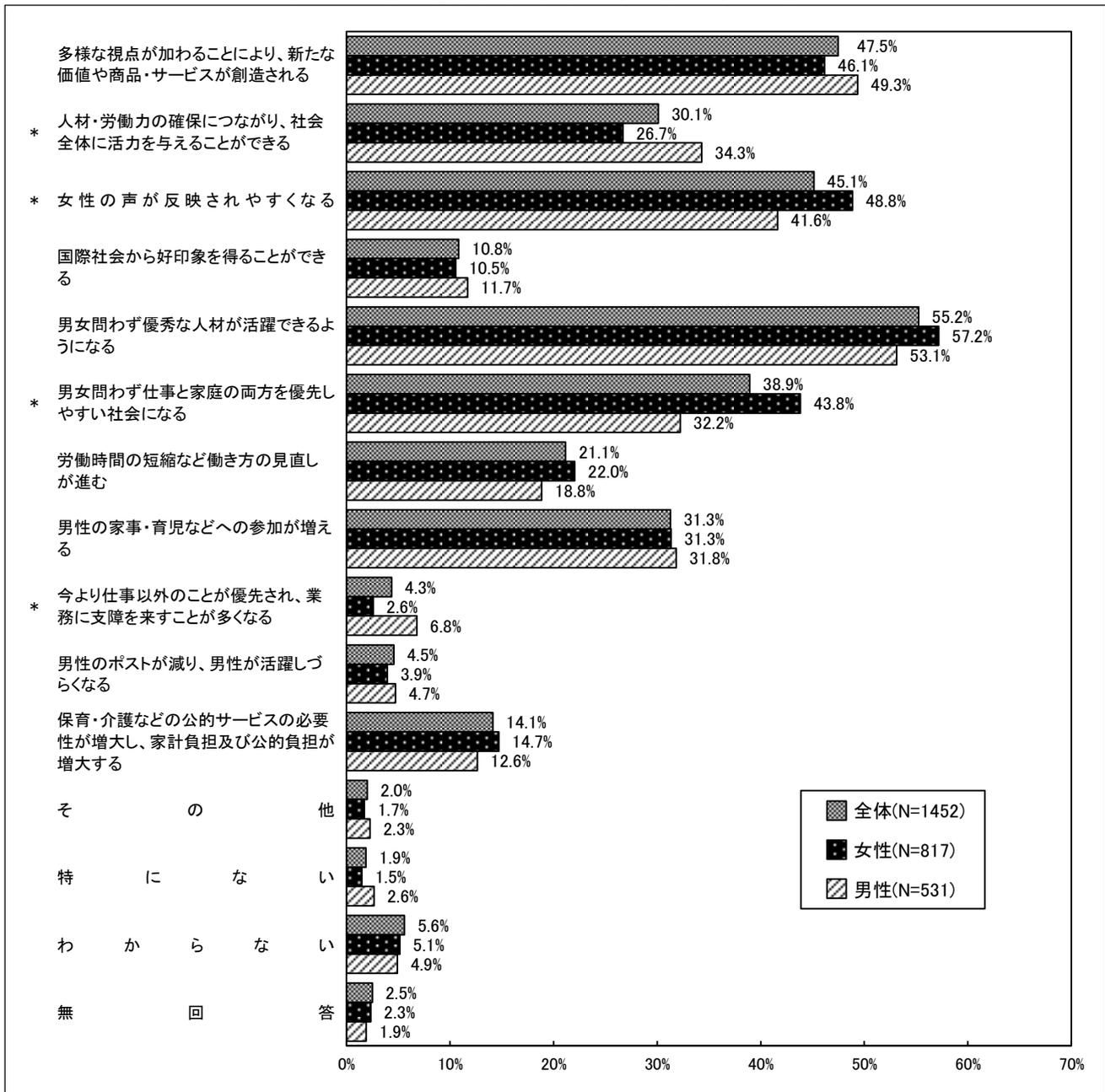
(6) 女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿

【問20】 あなたは、政治・経済・地域などの各分野で、女性の参加が進み、女性のリーダーが増えるとどのような影響があると思いますか。(複数回答)

～ 「男女問わず優秀な人材が活躍」「新たな価値や商品・サービスが創造される」との回答が多い ～

女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿についてみると、全体では「男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる」(55.2%)の割合が最も高く、次いで「多様な視点が加わることにより、新たな価値や商品・サービスが創造される」(47.5%)、「女性の声が反映されやすくなる」(45.1%)となっている。性別にみると、「女性の声が反映されやすくなる」(女性：48.8%、男性：41.6%)、「男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる」(女性：43.8%、男性：32.2%)で女性の割合が男性より高くなっている。一方、「人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる」(女性：26.7%、男性：34.3%)、「今より仕事以外のことが優先され、業務に支障を来すことが多くなる」(女性：2.6%、男性：6.8%)で男性の割合が女性より高くなっている。

女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿(全体・性別)

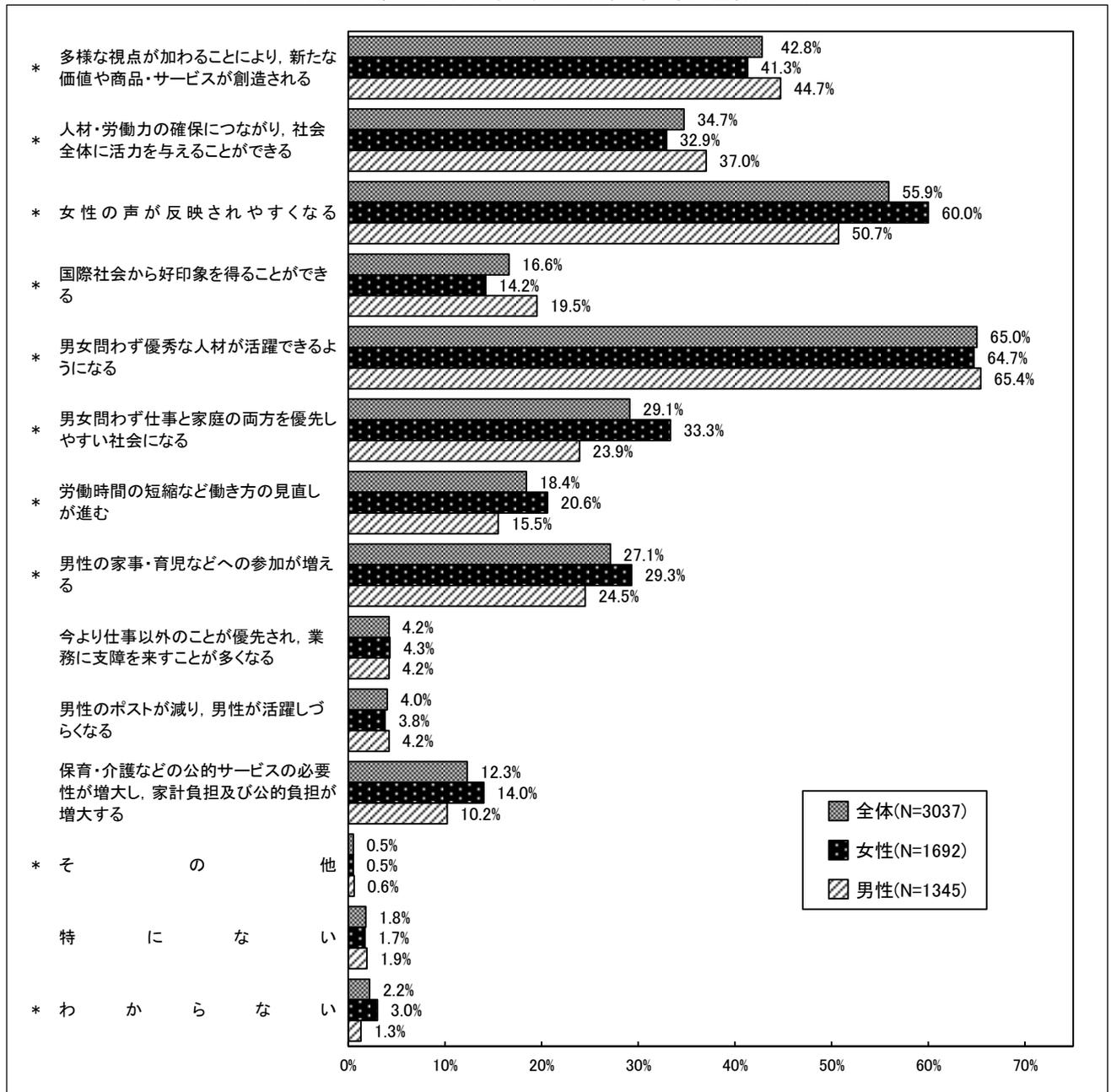


* : 性別で有意差あり

内閣府女性活躍推進調査と比較すると、全体では「男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる」(鹿児島市:38.9%、内閣府:29.1%)、「多様な視点加わることにより、新たな価値や商品・サービスが創造される」(鹿児島市:47.5%、内閣府:42.8%)、「男性の家事・育児などへの参加が増える」(鹿児島市:31.3%、内閣府:27.1%)、「労働時間の短縮など働き方の見直しが進む」(鹿児島市:21.1%、内閣府:18.4%)の割合が内閣府より高くなっている。一方、「女性の声が反映されやすくなる」(鹿児島市:45.1%、内閣府:55.9%)、「男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる」(鹿児島市:55.2%、内閣府:65.0%)、「国際社会から好印象を得ることができる」(鹿児島市:10.8%、内閣府:16.6%)、「人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる」(鹿児島市:30.1%、内閣府:34.7%)の割合は内閣府より低くなっている。

【内閣府女性活躍推進調査】

女性の活躍が進んだ時の社会・組織等の姿(全体・性別)



* : 鹿児島市調査と有意差あり

女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿(性・年代別)(複数回答) 1/2

	サンプル数	女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿								
		多様な視点が加わるにより、新たな価値や商品・サービスが創造される	人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる	女性の声が反映されやすくなる	国際社会から好印象を得ることができる	男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる	男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる	労働時間の短縮など働き方の見直しが進む	男性の家事・育児などへの参加が増える	
全体	100.0% 1,452	47.5% 689	30.1% 437	45.1% 655	10.8% 157	55.2% 802	38.9% 565	21.1% 307	31.3% 454	
性・年代別	女性計	100.0% 817	46.1% 377	26.7% 218	48.8% 399	10.5% 86	57.2% 467	43.8% 358	22.0% 180	31.3% 256
	20代	100.0% 80	52.5% 42	18.8% 15	57.5% 46	16.3% 13	63.8% 51	47.5% 38	22.5% 18	35.0% 28
	30代	100.0% 134	50.0% 67	22.4% 30	49.3% 66	12.7% 17	55.2% 74	46.3% 62	25.4% 34	33.6% 45
	40代	100.0% 161	47.8% 77	19.9% 32	46.6% 75	11.8% 19	54.0% 87	50.3% 81	23.0% 37	30.4% 49
	50代	100.0% 158	50.0% 79	31.0% 49	55.1% 87	10.1% 16	61.4% 97	42.4% 67	18.4% 29	31.6% 50
	60代	100.0% 180	38.3% 69	28.3% 51	47.8% 86	6.7% 12	56.7% 102	40.6% 73	22.2% 40	29.4% 53
	70歳以上	100.0% 104	41.3% 43	39.4% 41	37.5% 39	8.7% 9	53.8% 56	35.6% 37	21.2% 22	29.8% 31
	男性計	100.0% 531	49.3% 262	34.3% 182	41.6% 221	11.7% 62	53.1% 282	32.2% 171	18.8% 100	31.8% 169
	20代	100.0% 45	51.1% 23	17.8% 8	51.1% 23	6.7% 3	55.6% 25	37.8% 17	28.9% 13	42.2% 19
	30代	100.0% 62	53.2% 33	21.0% 13	37.1% 23	12.9% 8	46.8% 29	37.1% 23	21.0% 13	32.3% 20
	40代	100.0% 97	54.6% 53	30.9% 30	39.2% 38	19.6% 19	52.6% 51	34.0% 33	21.6% 21	32.0% 31
	50代	100.0% 97	45.4% 44	30.9% 30	47.4% 46	6.2% 6	50.5% 49	33.0% 32	14.4% 14	27.8% 27
	60代	100.0% 134	49.3% 66	43.3% 58	32.1% 43	11.2% 15	52.2% 70	27.6% 37	16.4% 22	32.1% 43
	70歳以上	100.0% 96	44.8% 43	44.8% 43	50.0% 48	11.5% 11	60.4% 58	30.2% 29	17.7% 17	30.2% 29

——% : 各属性内での回答割合が最も高い

女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿(性・年代別)(複数回答) 2/2

	サンプル数	女性の活躍が進んだ時の社会・組織の姿							
		今より仕事以外のことが優先され、業務に支障を来すことが多くなる	男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる	保育・介護などの公的サービスが増大し、家計負担及び公的負担が増大する	その他	特にない	わからない	無回答	
全体	100.0% 1,452	4.3% 63	4.5% 66	14.1% 205	2.0% 29	1.9% 27	5.6% 81	2.5% 36	
性・年代別	女性計	100.0% 817	2.6% 21	3.9% 32	14.7% 120	1.7% 14	1.5% 12	5.1% 42	2.3% 19
	20代	100.0% 80	5.0% 4	5.0% 4	25.0% 20	3.8% 3	1.3% 1	1.3% 1	1.3% 1
	30代	100.0% 134	3.7% 5	3.0% 4	10.4% 14	0.7% 1	0.0% 0	4.5% 6	0.7% 1
	40代	100.0% 161	5.0% 8	3.7% 6	14.3% 23	3.7% 6	1.2% 2	8.1% 13	0.6% 1
	50代	100.0% 158	0.6% 1	5.1% 8	13.9% 22	0.0% 0	2.5% 4	2.5% 4	1.3% 2
	60代	100.0% 180	1.7% 3	2.8% 5	15.0% 27	1.1% 2	2.2% 4	5.0% 9	4.4% 8
	70歳以上	100.0% 104	0.0% 0	4.8% 5	13.5% 14	1.9% 2	1.0% 1	8.7% 9	5.8% 6
	男性計	100.0% 531	6.8% 36	4.7% 25	12.6% 67	2.3% 12	2.6% 14	4.9% 26	1.9% 10
	20代	100.0% 45	8.9% 4	8.9% 4	11.1% 5	4.4% 2	2.2% 1	4.4% 2	0.0% 0
	30代	100.0% 62	8.1% 5	4.8% 3	6.5% 4	4.8% 3	3.2% 2	3.2% 2	1.6% 1
	40代	100.0% 97	10.3% 10	9.3% 9	14.4% 14	2.1% 2	4.1% 4	4.1% 4	0.0% 0
	50代	100.0% 97	5.2% 5	3.1% 3	15.5% 15	3.1% 3	2.1% 2	7.2% 7	1.0% 1
	60代	100.0% 134	3.0% 4	3.0% 4	15.7% 21	1.5% 2	2.2% 3	6.0% 8	2.2% 3
	70歳以上	100.0% 96	8.3% 8	2.1% 2	8.3% 8	0.0% 0	2.1% 2	3.1% 3	5.2% 5